

令和4年度 学校関係者評価報告書

令和5年3月10日

学校法人光明学園

認定こども園 月かげ幼稚園

1、教育目標の重点

目標 仏教精神にのっとり、よき社会人としての基礎を育成する。

信条（三宝）

- ・私たちは仏様のよい子になります。（仏）
【慈心不殺】生命尊重の教育を行う＝命、物を大切にする
- ・私たちは約束を守ります。（法）
【仏道成就】正しきを見て絶えず進む教育を行う＝学ぼうとする意欲
- ・私たちはみんな仲良くします。（僧）
【正業精神】よき社会人をつくる教育を行う＝根気

2、本年度重点的に取り組む目標、計画

10/7 の東北地区教員研修大会公開保育へ向けて、テーマ「子どもの主体性を育むための保育」に取り組むとともに、園全体の保育の見直しを計り乳児部から幼児部へのスムーズな接続について取り組む

※追加項目 バス送迎、登園の際の出席確認の徹底 不適切な保育の防止

3、自己評価の結果と取り組むべき課題 A非常に良い B良い Cどちらともいえない D悪い

	A	B	C	D
・教育環境				
①活動の環境を創る時には、指導計画を意識している。	5	19	2	0
②幼児の動きや視線の動きに気を配った構成をしている。	9	16	1	0
③幼児の思いや言動を参考にしながら、保育室の装飾や展示を考えている。	7	18	1	0
④自然や社会とかかわりを持てるような体験を取り入れるようにしている。	2	19	4	1
⑤環境の構成について、先生方の中で積極的に意見交換が行われている。	9	12	5	0
⑥年齢の異なる幼児が、触れ合えるような環境構成をしている。	2	16	7	1
・役割・資質向上				
①一人ひとりの幼児をよく観察するように心がけている。	13	13	0	0
②すべての幼児に平等に接するように心がけている。	14	12	0	0
③その場にふさわしい言葉遣いができる。	1	23	2	0
④園内研修について職員全体で共有している。	4	16	6	0
⑤子どもたちの手本となるよう日常生活から気を付けている。	5	16	5	0
⑥保護者との信頼関係が出来ている。	2	20	4	0
・その他				
①園児の出席の管理、バス送迎の管理など園児の安全管理について徹底している。	7	18	1	0
②園児に対する不適切な保育・虐待等を未然に防止し普段から子どもの人格を尊重するよう心掛けている。	12	14	0	0

③子どもの主体性を大切にし、保育者一人一人がていねいなまなざしと共感的な関わりの保育を行っている。	12	14	0	0
④継続した育ちを考慮し乳児部と幼児部の自然な関わりと連携が行われている。	1	10	14	1

反省点

- ・東北地区教員研修大会を経て、多くのことを学ばせてもらった。これまでの保育を見直す機会ともなり、子どもの主体性を意識した保育を目指しながら幼児部と乳児部の保育感の共有ができた。
- ・子どもの主体性を意識した保育、発達段階を考えて一人一人への丁寧な関わり方がまだ足りない。
- ・時間的にも精神的にも余裕も持って保育にあたれるよう心掛け、子どもにとっても職員にとっても毎日が充実したものになるよう努めたい。
- ・ホームクラスのあり方（保育の流れ、担当など）
- ・パートの先生も含めた合同会議の場が必要。
- ・保護者支援についての職員間の共通理解。

改善点

- ・乳児部、幼児部、正職員、非常勤の区別ない合同研修の開催
- ・普段から情報交換の場としての合同会議の開催
- ・環境や子どもの情報交換、行事等の意見の交換の場としてのプレストの開催
- ・ホームクラスも含めた保育の流れとそれに見合った職員体制の再点検
- ・6年間の子どもの育ちを見ていくために幼児部と乳児部で実際に体験する場を設ける。また自園だけでなく他園の取組や過ごし方を知る機会を設ける。

4 保護者アンケートの結果と取り組むべき課題

アンケート結果 ※別紙

保護者からのご意見

- ・各行事の中止の判断について
- ・参観時の写真の制限について
- ・ブログの更新について

改善点

まず始めにアンケートに際し沢山の温かいお言葉を頂戴いたしました。今年度は特に様々な事件が保育園、幼稚園業界で起こり保護者の皆様にはご心配をおかけしました。当園ではそのような事件、事故を未然に防止し、子どもたちの安心な安全にこれからも尽力していく所存です。

具体的には2台の送迎バスに来年度早々に置き去り防止の警報器を設置、添乗員、運転手の確認と共に見落としのないように努めてまいります。また不適切保育に関しましては、研修やチェックリストを確認し職員同士で普段の保育を振り返る機会を設け防止に努めてまいります。

今後とも当園の教育・保育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

・各行事の中止の判断について

特に保育参観の中止に延期の措置を取るべきだったのではというご指摘を頂戴いたしました。園ではその時の新型コロナの感染状況（園児、ご家族、職員）を踏まえ中止等の判断をさせていただきました。延期についても各行事の日程を考慮した上での判断であり、第一に感染防止の為ということをご理解いただければと思います。また休園については山形市（こども未来課、保健所）との協議の上での判断であることを申し添えます。

・参観時の写真の制限について

保育参観時の写真の制限については二つの観点から行っております。まず一つは個人情報の保護の為、そしてもう一つはぜひ子どもたちの姿をしっかりと目で見てほしいという願いからです。近年はスマートフォンの普及により気軽に動画や写真の撮影が出来るようになりました。ですが大きな行事ではなく普段の保育を見ていただく保育参観においては画面越しではなく、ぜひお父さんお母さんの温かい目でお子さんの成長を見ていただければと思います。ご理解ください。

・ブログの更新について

昨年度途中より園での普段の様子をご覧いただくためにブログを開設いたしました。ご好評をいただいている半面、更新が少ないのではというご指摘がございました。当園ではホームページやブログへ写真を掲載する場合は同意を得られている園児のみ掲載する、集合写真は画素数を落とす、ネーム等は分からないよう加工した上で記事をアップしております。それらの労力を考慮しますと現在の更新量が適量であると判断いたしております。

・その他にも多数の貴重なご指摘をいただきました。今後素早く対処し改善してまいります。また職員一同、気持ちを引き締め保育に臨んでまいります。

学校関係者評価委員（保護者の方々を代表したPTA役員）からのご意見

保護者アンケート・自己評価について

- ・「自然との関わりを大切にする」という方針に共感していた為、多くの保護者の方が共感されていることが分かった。
- ・コロナ禍で園との関わりが減っているため連絡ノートでのやり取りが主となってしまいアンケートの結果にも表れている。
- ・アンケート結果で乳児部と幼児部の連携が乏しいという結果になっていましたが、重点的な目標・計画の中で「乳児部・幼児部のスムーズな接続に取り組む」となっており対応が素晴らしいと思う。乳幼児の自然な関わりを促すために具体的にどのような施策を考えられているか教えていただきたい。
- ・アンケート結果から悪いとの回答が少し残念に思いましたがコロナ禍で以前のように幼稚園に行けず先生との交流も減った中でブログの開設など工夫してもらいありがたく思う。

認定こども園になってからの変化について

- ・「月かげ幼稚園」は全員の先生で子どもたちを見てくれるという上の子の時のイメージが強いぶん、乳児部・幼児部に分かれ先生方も増え、会う機会も減り少し寂しく感じる。それでもお迎えの時など声を掛けてくださり嬉しく思う。
- ・こども園となり、先生方の業務の負担が増えているのではないか。
- ・もっと保護者にして欲しいことなどがあれば声をかけて欲しい。

教職員の対応について

- ・先生方が子ども一人一人と真剣に向き合っており、親として安心して子どもをお任せできる。
- ・常に手厚く接してくれている。
- ・先生方の笑顔がとても良く子どもを入れても安心できると思った。先生方が仲よく職場の雰囲気の良いのだろうと感じる。

その他

- ・子どもたちの主体性の尊重は参観に来るたびに素晴らしく先生方のお話も心に響くものがあります。ですが先生方の気持ち、行動も心配になります。(世の中のあれもダメ、これもダメという風潮) 保育するのがストレスになる時代と感じる。
- ・ダメな情報ばかりが公の場に出ってしまう世の中で、子どもたちと保護者に対しての接し方が大変だと思う。
- ・貴園のビジョンや先生方一人ひとりの教育に対する共通認識に関して共感するとともに日頃からとても好感を抱いている。今後も子どもたちへの愛のあるご指導宜しくお願いします。
- ・子どもたちが人生の中で3年程の期間を充実した日々になると心から思います。
- ・3年間子どもが何かしらの楽しみと期待を胸に登園をいやがることもなく過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・今は大変なご時世ですが「月かげ幼稚園らしさ」を子どもや保護者にぶつけてください。応援しています。

10/7 公開保育に参加した学校関係者評価委員（保護者代表）からのご意見

環境

- ・子ども達が自分のしたいことを選択し遊びだせるような環境が整備されている。
- ・沢山の人の目につく所（子ども達にも見やすい高さ）に製作物や作品が飾られており、じっくり見たり触れたりすることで良い刺激になると思う。
- ・園内も外も開放的で子ども達が自由に行き来できる環境が良い。
- ・遊び出しやすく片付けしやすい環境設定や次につなげる仕掛けをするなどの工夫があり、家庭での遊びのヒントにもなった。

子どもの姿

- ・友達とイメージを合わせて遊びを進めている子、一人でじっくりと製作に取り組む子、友達や先生に作った物や見つけた物を見せたい子など、様々な姿があったが一人一人が自分の思いをもって主体的に遊びこんでいたと思う。
- ・年少組でもハサミやのり等が自由に使えるよう棚に置いてあり、使ったら元の場所に戻す習慣が身についていることに驚いた。
- ・自分で遊びを見つけ友だちと黙々と遊び、何か問題があっても投げやりにせず自分たちで解決する姿が見られた。

保育者のかかわり

- ・先生方が子どもに対して声掛けをしすぎず丁寧に子どもの声を聞いてアドバイスを行うことで自分で遊びを進める力が身についていると感じた。
- ・保育室やホール、外の各コーナーにまんべんなく先生方がおり園児を先生方全員で見守っている雰囲気が良い。子ども達にとっても困ったときや知らせたいことがあった時に声をかけられる先生が近くにいると安心するだろうと感じた。
- ・小雨が降ってきたがすぐに遊びを止めて室内に促すのではなく、子どもにどうしたいか聞いていた。子ども達の意見を聞き、安全に留意しながら意見を尊重するかかわりが素晴らしい。
- ・先生方の常日頃からの丁寧なまなざしに感謝いたします。

令和4年度 保護者アンケート集計結果

送信数 170(回答数:154)

	設問	1:非常に良い	2:良い	3:普通	4:悪い
設問1	園は教育目標や教育方針、日常の教育活動の様子などをわかりやすく伝えている。	65	74	15	0
設問2	園は仏教に基づいた情操教育を行い、感謝できる心を育てている。	85	57	12	0
設問3	園は遊びを中心とした体験的な教育に取り組み、集団のきまりや自主性・創造性を育てている。	86	58	10	0
設問4	園は体を十分に動かす運動遊びなどを通して、子どもたちの健康な心と身体づくりを行っている。	82	57	13	2
設問5	園は自然とのかかわりを大切にし、体験的にのちの尊さや、驚きや感動などの感性や知性を育てている。	96	49	9	0
設問6	園は絵本の読み聞かせを大切にし、心豊かな人間に育つよう努めている。	86	57	11	0
設問7	園は子どもの主体性を大切にし、保育者一人一人がていねいなまなざしと共感的な関わりの保育を行っている。	73	66	15	0
設問8	園は保育の環境を整えたり、教材の選び方など保育指導に創意工夫をしている。	61	70	21	2
設問9	園は子どもの発達に即した年間行事を工夫し、日常の保育活動・園行事などで特色ある教育を行っている。	66	66	21	1
設問10	園は子育て支援・保育参観・行事参加など、行きやすい雰囲気幼稚園づくりを積極的に行っている。	57	63	32	2
設問11	園では園児の登園の管理、バス送迎の安全管理、防災避難訓練など園児の安全に関する適切な指導を行っている。	66	64	24	0
設問12	園は新型コロナウイルス感染防止などを含め、子どもの健康状態を把握し、健康管理や対策等を保護者にきちんと伝えている。	59	73	22	0
設問13	園は幼稚園の情報を園だより、クラスだより、ホームページ等を通じてわかりやすく保護者に伝えている。	84	58	10	2
設問14	園は子どものことや保護者の相談を聞く姿勢や体制をつくっている。	71	64	19	0
設問15	園の教職員は、来客・電話などの際、丁寧に対応している。	86	55	13	0
設問16	園の教職員は、協力し合いチームワークがとれている。	65	68	19	2
設問17	子どもが喜んで登園し、親しみやすい幼稚園と感じている。	96	45	13	0
設問18	園は先般発生している不適切な保育・虐待を未然に防止し、子どもの人格を尊重するとともに子どもが権利の主体であるという認識をもって保育にあたっている。	76	63	15	0